

第261号 ほほえみの会 2024.9.8

ほほえみの会

2024.9.8

5人が参加しました

・先月亡くなられた小学生のお母さんから、お話がありました。

病院では、最期まで家庭用プラネタリウムを見たり、悔いなく見送ることができたと思う。発病後間もなく、話すこともできない、体も動かさないといった状況だったが、目で感情表現をしてくれた。

仕事も復帰し内容も変わり忙しいが、ふと泣きたくなることもある。片付けをしようと思うが、手もとまってしまう。

天真爛漫な子だった。今でもいろいろな場面でその子が導いてくれているように感じる。

こども病院のことは、実家のように感じており、これからも関わり続けていきたい。

・参加者からは、悲しいその気持ちを吐き出してほしい、片付けもしなくていいのでは、いつでもこの会に参加してほしいと話がありました。

・コロナ以降、ほほえみの会はwebで開催してきましたが、コロナが落ち着いてきたこと、また、web開催のメリットもあることから、当面、10月、2月、5月、7月は対面開催とすることとしました。対面開催時のweb同時開催も検討していきます。

【ほほえみの会10月例会の御案内】

日時：令和6年10月13日（日）午前10時～12時（11時30分までにお越しください）

場所：静岡県立こども病院 L棟3階教室（北館隣り）

お問い合わせは

メール：hohoeminokai1995@gmail.com

（代表 勝又江里）